

街頭演説成功させ、 支持拡大の大飛躍を



6月28日 火

志位委員長 野党演説会

岩手 正午 県庁前
宮城 午後2時30分 仙台駅アエル前
山形 午後4時50分 山形駅東口

25、26、27日 政党カーニバル 岩手入り

いわぶち友比例候、高橋ちづ子衆院議員

水沢・姉体、コープアテルイ、花巻演説会

昨日岩手県入りした政党カーニバルに高橋ちづ子衆院議員、いわぶち友候補が合流しました。一関では、関が丘で、平泉でも多くの観光客のみなさんに耳を傾けていただきました。

水沢・姉体での街頭演説には、地元のみなさんなどがかけつけてくれました。いわぶち友さんの力強い訴えに大きな拍手が送られました。

また高橋ちづ子さんは「昨年の衆院

選でも、

もう少しのところでまで行った。今度

こそ友さんを含む9人を
当選させるために日本共
産党を伸ばしてほしい」と
訴えました。コープア

テルイ前の街頭演説、花
巻での個人演説会にも大
勢が参加しました。



岩手県盛岡地区

元同僚・「のんべえ仲間14人会」などマイ名簿で次々

都南支部のAさん(80歳)は、第一の職場を20年前に、第2の職場を12年前に退職しました。共産党の選挙は今回で3回目です。地域の「まめだすか」読者に加え、マイ名簿で支持を訴え、90人を超える支持拡大を行なっています。対象は、職場の元同僚などのほか、「のんべえ仲間14人会」などで、全県に広がっています。

電話すると「しばらく…」が少し長くなりますが、ずばり「自分は共産党の応援をしている」と切り出すと「えー！本当か？」という反応です。

「4野党共闘はたいしたもんだ」「共産党は信念が変わらないから信頼できる」という声が返ってくるということです。連日電話での支持拡大に取り組んでいます。

秋田県秋田地区

非正規の青年が党の最低賃金政策どこでも千円に「オーツ」と河辺支部のSさんは、様々なつながりに電話で支持を訴えています。アルバイトで働く青年に、党の最低賃金の政策どこでも千円。さらに千五百円にと訴えると「オーツ」と声があがりました。「県内は本当に安い、今は時給800円でお昼も

ないし、交通費もない、月3万円の生活費、1日千円だ。お昼はコンビニおにぎりとお茶で過ごしている。100円でも上がれば希望が出てくる。お昼に500円の弁当が食べれる」と話し、党への支持と期待を寄せてくれました。

比例代表は「日本共産党へ」

選挙区は「野党統一候補へ」

党員は「いわぶち友」と書いて投票するよう徹底しよう

広げに広げよう。

参院選勝利
東北ブロックニュース

2016
6/26
27号
部内資料

日本共産党国会議員団東北ブロック事務所
〒980-0021 仙台市青葉区中央4丁目3-2 8朝市ビル4階
電話 022-223-7572 FAX 022-264-2596
E-mail toblock@rose.ocn.ne.jp